

令和4年度12月補正予算の概要

令和4年11月24日

1 予算規模（一般会計）

補正額 37,899百万円（令和3年度11月補正 38,393百万円）

補正後 432,676百万円（前年度同期 426,036百万円）

補正前 394,777百万円

〔 財源 国庫支出金 22,519百万円、地方交付税 4,000百万円
繰越金 1,582百万円、県債 9,496百万円 など 〕

2 主な内容

コロナ禍に加え、現下の物価高騰・円安の進行によりさらに深刻な打撃を受けている地域経済社会の現状を踏まえ、政府において、第2次補正予算案が決定された。

本県として、この国補正予算等を最大限活用しながら、年明け以降の観光需要獲得、売上や粗利が減少した中小企業者支援、企業の資金繰り支援、飲食店需要喚起、運送事業者支援、インバウンド誘客の緊急対策、農林水産業対策などについて、積極的に計上し、迅速に対応する。

また、新型コロナウイルス感染症第8波の対策に万全を期すとともに、孤独・孤立を防ぐための地域活動の展開、生活困窮者対策の充実、出産・子育て応援や送迎バスの安全対策など、安心・安全のふるさとづくりについても機動的に実行する。

3 主な事業

○円安・物価高騰克服に向けて（計23,879,562千円）

※主な事業は次のとおり

- ・蟹取県ウェルカニキャンペーン事業 …………… 3,000,000千円
年明け以降の観光需要を取り込むため、新型コロナウイルスの感染状況等に応じて、本県独自の観光誘客キャンペーン「ウェルカニとっとり得々割」を実施する。（観光戦略課）
- ・新型コロナ・円安・物価高騰に立ち向かう事業者支援事業 …………… 820,000千円
コロナ禍の長期化に加え、エネルギー、原材料等の価格高騰や円安の影響が幅広く県内経済に及んでいるため、売上や粗利が減少した県内中小企業等による物価高騰対策等への支援の期間を延長する。（商工政策課）
- ・新型コロナ・円安・物価高騰に対応した資金繰り支援事業 …………… 3,000千円
（※融資枠20億円追加）
コロナ禍の長期化に加え、円安や燃油・原材料価格高騰等による県内中小企業者等の令和4年末の資金需要に対応するため、最長5年間元本返済不要の期日一括返済型資金の融資枠を拡大する。（企業支援課）
- ・とっとり企業支援ネットワーク連携強化事業 …………… 3,000千円
新型コロナ・円安・物価高騰等の影響で借入を増やした県内事業者の経営力強化を推進するため、専門家を活用した借入企業に対するフォロー体制を拡充する。（企業支援課）

- ・鳥取県産業成長応援補助金（円安に伴う需要獲得） …………… 500,000千円
 鳥取県産業成長応援補助金について、円安やサプライチェーン見直しにより、国内回帰する事業者から新規受注を獲得するための投資に対する支援加算を行うとともに、コロナ後を見据えた新たな設備投資の動きが顕在化してきたため、予算規模を増額する。 （立地戦略課）
- ・円安を契機とした海外展開強化促進事業 …………… 45,410千円
 円安環境を好機と捉え、新たな市場や売り方に挑戦し、海外需要獲得に向かう県内中小企業等を支援するとともに、国際経済変動に対応する体制を整備する。 （通商物流課）
- ・県内事業者向け円安・物価高騰対策緊急支援事業 …………… 100,000千円
 円安やエネルギー・原材料の価格高騰等による経営圧迫が懸念されるため、複数事業者等が「円安・物価高騰対策専門サポート窓口」等を活用しながら実施する共同調達、仕入れ先転換、業務効率化に対する支援の期間を延長する。 （企業支援課）
- ・物価高騰を乗り越える物流効率化対策事業 …………… 45,000千円
 原油・物流資材高騰や円安の進行の影響を特に強く受けている運送業者の経営改善を図るため、運送事業者や荷主企業による輸送効率化対策等を支援する。 （通商物流課）
- ・賃金アップ環境整備応援補助金 …………… 100,000千円
 長期化する物価高騰等で労働者の生活不安が増す中、地域経済の底上げを図るとともに労働者の生活の安定につなげるため、一定以上の賃金アップを行う県内中小企業等による生産性向上や業務改善等の前向きな活動への支援の期間を延長する。 （雇用政策課）
- ・新型コロナ安心対策認証店特別応援事業（第3弾） …………… 277,000千円
 コロナ禍における飲食店の需要喚起を図るため、新型コロナウイルスの感染状況等に応じて、プレミアム付きお食事クーポン券の第3弾を実施する。 （販路拡大・輸出促進課）
- ・「食のみやこ鳥取県」バージョンアップ事業 …………… 17,000千円
 新たな人の流れを踏まえた「食のみやこ鳥取県」の新展開を図るため、副業兼業プロジェクトの枠組み等により食に精通するプロフェッショナル人材を活用した新商品開発・情報発信など新たな店づくりの支援等の期間を延長する。 （食のみやこ推進課）
- ・インバウンド誘客緊急対策事業 …… 20,000千円（R5債務負担行為 9,000千円）
 水際対策の緩和に伴う本県へのインバウンドの本格的な再開・誘客に向けて、海外向けプロモーションの強化や受入体制の整備を実施するとともに、2025年に開催される大阪・関西万博への本県ブースの設置準備や機運醸成を図るための情報発信等を行う。 （国際観光誘客課）
- ・担い手確保・経営強化支援事業 …………… 60,000千円
 先進的な農業経営の確立を図るため、意欲的な担い手による経営発展に必要な農業用機械・施設の導入に対して支援する。 （経営支援課）
- ・農業構造改革支援基金積立事業 …………… 50,000千円
 農地中間管理機構を通じた担い手への農地集積・集約化の促進を図るため、鳥取県農業構造改革支援基金に所要額を積み立てる。 （経営支援課）

- ・鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業 …………… 230,750千円
 高収益な野菜・花き・果樹等のハウス栽培品目の生産振興を拡大し、県内園芸産地の活力増進を図るため、鳥取型低コストハウスの導入に対して支援する。 (生産振興課)
- ・肥料価格高騰緊急対策事業 …………… 58,000千円
 肥料価格高騰の影響を緩和し、化学肥料低減の推進を図るため、県内農家に対する肥料価格(春肥)高騰分等の支援を増額する。 (生産振興課)
- ・産地生産基盤パワーアップ事業 …………… 465,800千円
 園芸産地等を加速的かつ戦略的に強化するため、農業団体等が行う施設整備、農業機械等のリース導入及び生産資材の導入等に対して支援する。 (生産振興課)
- ・畜産クラスター施設整備事業 …………… 470,000千円
 県内の畜産生産基盤の強化を図るため、農業団体が実施する堆肥処理施設の整備に対して支援する。 (畜産課)
- ・木材産業国際競争力強化対策事業 …………… 960,402千円
 県内森林資源を有効に活用し、県産材の供給力強化や県産材への転換等を図るため、木材加工業者が実施する木材加工流通施設の整備に対する支援等を行う。 (県産材・林産振興課)
- ・特用林産生産資材価格高騰支援事業 …………… 12,000千円
 資材価格高騰等の影響を受けるきのこ生産者の経営改善を図るため、生産資材の高騰分の一部を支援する。 (県産材・林産振興課)
- ・養殖経営緊急救済事業 …………… 27,000千円
 円安・物価高騰等の影響を受ける養殖事業者の経営改善を図るため、養殖用配合飼料の高騰分の一部を支援する。 (水産振興課)
- ・冷凍保管庫整備事業 …………… 189,195千円
 境港水産加工業協同組合が所有する冷凍庫の保管能力を向上させるため、豊漁時の煮干しを中心とした食用加工品用の冷凍保管施設の増設を支援する。 (水産振興課)
- ・特定漁港漁場整備事業(公共事業) …………… 405,000千円
 境港高度衛生管理型市場整備の事業進捗を図るため、かに籠上屋の増築・改修、7・8号上屋の改築等を実施する。 (水産振興課)
- ・新型コロナ・物価高騰及び生活者支援等緊急対応調整費 …………… 1,000,000千円
 新型コロナウイルス感染症対策に加え、現下の厳しい経済社会の状況にある生活者・事業者に対し、緊急的に対応が必要になった場合に備え、対策を早急に講じるための枠予算を増額する。 (財政課)

○新型コロナ第8波等緊急対策（計5,101,377千円）

- ・新型コロナ第8波等緊急対策事業 …………… 5,000,000千円
第7波を上回る新型コロナウイルスの感染拡大の可能性が指摘されている第8波の感染急拡大に備えるため、医療提供体制の確保や検査体制の充実、乳幼児へのワクチン接種促進等を図る。
(新型コロナウイルス感染症対策推進課)
- ・児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止事業 …………… 81,197千円
児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策をより一層徹底するため、幼稚園、保育施設、児童養護施設等が行う保健衛生用品の購入等を支援する。
(子育て王国課)
- ・県立学校新型コロナウイルス対策衛生用品購入等事業 …………… 20,180千円
県立学校における新型コロナウイルス感染症対策をより一層徹底するため、継続的に必要となる保健衛生用品や空気清浄機を購入する。
(体育保健課)

○安心・安全のふるさとづくり（計8,917,802千円）

※主な事業は次のとおり

- ・孤独・孤立を防ぐ温もりのある支え愛社会づくり推進事業 …………… 7,015千円
鳥取県孤独・孤立を防ぐ温もりのある支え愛社会づくり推進条例の制定に合わせて、相談窓口等の情報発信を行うとともに、うつ病予防や心の相談窓口の周知の対策を講じるなどの孤独・孤立を防ぐ地域運動を展開する。
(福祉保健課)
- ・生活困窮者に係る総合支援拡充事業 …………… 1,343,470千円
コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受けている生活困窮者を支援するため、県・市町村社会福祉協議会が実施する生活福祉資金の借入者からの相談受付や関係機関へのつなぎ等に対応する支援員の増員を支援するとともに、市町村が実施する自立相談支援機能の拡充・強化等に要する経費を補助する。
(福祉保健課)
- ・出産・子育て応援交付金 …………… 557,188千円
妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育てサービスの利用負担軽減等の経済的支援（計10万円相当）を行う。
(家庭支援課)
- ・幼稚園・障がい児福祉施設等送迎用バス等安全対策事業 …………… 78,080千円
送迎バスにおける置き去り防止用の安全装置の設置が令和5年4月から義務付けられることとなったため、県内の幼稚園・障がい児福祉施設等の送迎バスへのブザー設置等の安全対策、預かり状況を確認できる登園管理システムの導入等を支援する。
(子育て王国課)
- ・スクールバス安全装置導入事業 …………… 14,040千円
県内小中学校及び県立特別支援学校のスクールバスの一層の安全対策を図るため、児童生徒の置き去り防止に資する安全装置の導入支援等を実施する。
(体育保健課)
- ・鳥取県障がい福祉分野におけるロボット等導入支援事業 …………… 10,000千円
介護業務の負担軽減等を図り、働きやすい職場環境の整備を推進するため、障害福祉サービス等の移乗介護、移動支援、排せつ支援、見守り等のロボット（補助機械）の導入等に対して支援する。
(障がい福祉課)

- ・鳥取県社会福祉施設等施設整備事業 173,544千円
 県内の障がい福祉における社会資源の整備を図り、障がい者のサービス利用環境の向上を図るため、社会福祉法人等が実施する施設整備等に対して支援する。 (障がい福祉課)
- ・障がい福祉分野就職支援金貸付事業 10,000千円
 他業種・他分野から障がい福祉分野への介護職としての参入促進を図るため、障がい福祉分野就職支援金の貸付事業を行う団体に対して貸付原資を支援する。 (障がい福祉課)
- ・介護福祉士等修学資金貸付事業 78,001千円
 介護人材確保を進めるため、介護福祉士修学資金等貸付事業を実施する団体に対して貸付原資を支援する。 (長寿社会課)
- ・笑顔でつなぐ女性活躍推進事業 12,532千円
 本年10月に県内で開催された「日本女性会議」及び「女性活躍 夢ある未来 Smile 宣言」を踏まえ、「第2次鳥取県女性活躍推進計画」の改訂につなげるとともに、レガシーイベントの開催や女性のキャリア形成支援等を行う。 (女性活躍推進課)
- ・サイクリストの聖地鳥取県整備事業（サイクルツーリズム推進事業）
 (R5債務負担行為 20,265千円)
 「鳥取うみなみロード」（とっとり横断サイクリングルート）の走行環境の整備を図るとともに、ナショナルサイクルルートの指定に向けて、直ちに事業着手できる県道部分における路面標示や注意看板等を先行的に整備する。 (観光戦略課)
- ・公共交通ドライバー確保緊急支援事業 19,000千円
 地域公共交通の担い手であるドライバー不足が深刻になっている中、地域公共交通を維持し、今後の需要回復に対応するため、バス・タクシー事業者によるドライバー確保対策を支援する。 (地域交通政策課)
- ・私立学校運営費原油高騰緊急対策事業 7,000千円
 長期化する原油価格・物価高騰の状況においても生徒の学習環境を確保するため、私立中学・高等学校の光熱費等の増額分を支援する。 (総合教育推進課)
- ・特別支援学校施設改修等事業 508,352千円
 教育施設としてふさわしい環境の整備を図るため、県立特別支援学校の空調設備更新、長寿命化対策工事等を実施する。 (教育環境課)
- ・県立夜間中学スタートアップ事業 40,633千円
 (R5～R8債務負担行為 3,724千円、R4～R5継続費 101,583千円)
 県立夜間中学校の令和6年4月開校に向けて、設置場所である鳥取県教育センター情報教育棟の施設改修等を実施する。 (小中学校課)
- ・未来を拓くとっとり学力向上プロジェクト 7,842千円
 (R5債務負担行為 20,930千円)
 児童生徒一人一人の学力の伸びを測り、学習指導の充実や授業改善に役立てる本県独自の「とっとり学力・学習状況調査」を実施するため、令和5年度実施に向けた問題作成等の準備を行う。 (小中学校課)

- ・ 国立公園満喫プロジェクト等推進事業 …………… 200,000千円
 大山隠岐国立公園内施設を国内外の観光客誘致につながる魅力あるものとするため、大山夏山登山道の改修工事を実施する。 (緑豊かな自然課)
- ・ 公園施設長寿命化事業（公共事業） …………… 110,000千円
 県立都市公園利用者の安心・安全の確保及び公園施設長寿命化計画に基づいた機能維持を図るため、布勢総合運動公園内テニスコートの人工芝張替等を実施する。 (緑豊かな自然課)
- ・ 県営地域ため池総合整備事業（公共事業） …………… 340,000千円
 ため池決壊等による災害発生を防止するため、農村地域防災減災総合計画に基づく防災重点ため池の改修を実施する。 (農地・水保全課)
- ・ 通学路安全対策事業（公共事業） …………… 314,600千円
 警察、道路管理者、学校関係者合同で行った通学路安全合同点検により指摘された小中学校の通学路の危険箇所において、歩道の整備等を実施する。 (道路企画課)
- ・ 除雪対策事業（公共事業） …………… 500,000千円
 今冬の大雪予想を踏まえ、安心かつ安全な交通確保を図るため、県管理道路において、除雪、消融雪装置管理、凍結防止剤散布等に要する経費を増額する。 (道路企画課)
- ・ 地域高規格道路整備事業（公共事業） …………… 2,115,000千円
 一般国道313号（倉吉道路、倉吉関金道路、北条倉吉道路）など、本県の産業活動等の骨格となる高速道路網を整備する。 (道路建設課)
- ・ 樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業（公共事業） …………… 753,750千円
 洪水氾濫を防止するため、河川における緊急点検により危険性が判明している箇所の樹木伐採・河道掘削を実施する。 (河川課)
- ・ 鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進事業 …………… 11,758千円
 鳥取砂丘コナン空港の脱炭素化を計画的に推進するため、令和4年6月に改正された航空法及び空港法に基づく空港脱炭素化推進計画を策定する。 (空港港湾課)
- ・ 原子力防災対策事業 …………… 220,425千円
 原子力災害時の県民の安心・安全を確保するため、避難退域時検査会場で使用する原子力防災資機材の保管倉庫となる原子力防災支援拠点を江府町防災基地敷地内に整備する。 (原子力安全対策課)
- ・ 日野川工業用水道漏水対策事業（工業用水道事業会計）
 …………… (R5債務負担行為 50,100千円)
 日野川工業用水道について、PC管接合部が老朽化していることから、順次、接合部の対策工事を実施しており、令和5年度には約130箇所の内面止水バンドの更新を行う。(経営企画課)
- ・ 職員人件費 …………… 886,000千円
 令和4年人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴い、一般職員等に係る給与費の増額を行う。 (人事企画課)

【参考】

<公共事業>

計 19,299,071千円

- ・補助事業 17,723,551千円
(公園、農業集落排水、農業農村整備、林道、造林、治山(農林)、農道、水産基盤、
道路橋りょう、街路、河川、海岸、ダム、砂防、港湾、治山、漁港)
- ・国直轄事業(道路、河川、海岸、砂防、港湾) 1,575,520千円
(緑豊かな自然課、水環境保全課、農地・水保全課、県産材・林産振興課、森林づくり推進課、
水産振興課、道路企画課、道路建設課、河川課、治山砂防課、空港港湾課)